

ドジャース大谷翔平投手(30)が、カブス戦に「1番DH」でスタメン出場し、2試合連続でマルチ安打を放った。四球で出塁した3回には47盗塁目成功。ア1手は出ず46本塁打のままだが、前人未到の「50-50」へ前進した。チームは敗れた。試合前には山本由伸投手(26)、カブス今永昇太投手(31)とともに談笑。23年WBCで世界一を達成した仲間との再会を楽しんだ。



# 大谷 47盗塁

144	9月9日	打順	位置	打数	安打	本塁打	打点	盗塁	①	②	③	④	⑤
141	カブス	1指	4	2	0	0	1	遊飛	四球	中安	右安	三振	

※□数字はドジャース試合数、●数字は大谷の出場試合数

四死球	0	0	0	0	1	0	0	0	1
安打	4	1	1	2	0	4	0	2	2
カブス	300	103	0	12	10				
◆9日(日本時間10日)・ドジャーススタジアム									
ドジャース	0	0	0	0	2	0	2	0	0
安打	1	0	0	0	3	2	3	1	0
四死球	0	0	3	0	1	0	1	0	5
○トンプソン2勝1敗									
●ビュラー1勝5敗									
○困ベリンジャー⑯									
○ツ⑰(ド)									

ドジャース対カブス 5回裏下ジャース1死1、三塁、打者ベッツの適時打で一塁から疾走し、三塁に向かう大谷(撮影・菅敏)